



アオソラ

はる 春…＊季節の変わり目の2月

暦の上での春夏秋冬の始まりを、それぞれ立春、立夏、立秋、立冬と呼びます。これらの前日はすべて「節分」なのですが、今では立春の前日の2月の節分だけが、知られています。昔からこの日に、1年の区切りとして厄払いの儀式をしてきたからです。今年の立春は2月4日（節分は2月3日）。暦の上ではもう春です。

2/14♡♡♡St. Valentine Day♡♡♡

休みの日にお菓子作りをする人も多いのではないのでしょうか？バレンタインにおすすめのレシピ集（料理の本）とチョコレートにちなんだ本はこちら。



♥松本美佐『小さなパティシエのためのお菓子book とっておきのスイーツレシピ』

♥白崎裕子『かんたんデザート』

♥森崎蘭香『短時間で作れる!焼かないケーキ』

♥食のスタジオ『かんたん!ラクチン!はじめてのお菓子レシピ158』

♥勝田映子『学校で作れる安全安心クッキング⑤おいしいスイーツ』

♥大森いく子『とっておきの日のスイーツ』

『誕生会・クリスマス・バレンタインデーのイベントお菓子』

♥寺西恵里子『ミラクルかんたん!スイーツマジック5 パーティー』

読み物♥たかいよしかず『ようかいむらのだいすきバレンタイン』

♥ふくざわゆみこ『ぎょうれつのできるチョコレートやさん』

♥ロアルド・ダール『チョコレート工場の秘密』

♥桃戸ハル『5分後に意外な結末 ex チョコレート色のビターエンド』



バレンタインデーに、ベっちゃん先生がくばったチョコレートでみんなたいへんなことに…！
たかいよしかず『ようかいむらのだいすきバレンタイン』（国土社）

もうすぐとしまつり!!!

みんなが楽しみにしている「としまつり」が3月に行われます。イベントでは、貸出し冊数にに応じていろいろなくじが用意されます。

◎ウルトラくじ…必読図書をすべて読んだ人

◎スペシャルくじ…60冊に1回（例 60冊で1回 120冊で2回ひける）

◎ふつうくじ…30冊に1回（例 30冊で1回 60冊で2回 90冊で3回ひける）

2月末までにかりた数でくじびきの回数がきまります。今月は、しっかり読書に

親しんでほしいです。

新しい本

⑧⑨ 角田光代『ねこがしんぱい』(KADOKAWA)

新井洋行『ふたをぱかっ あけてびっくりしかけえほん』(KADOKAWA)

n i k k i『みつごようせいのおしゃれなドレスやさん』(KADOKAWA)

間部香代『わらってすべってあじわうだじゃれ だじゃれうらない』(あかね書房)

ひがしちから『なんにもできないおとうさん』(あかね書房)

たけいみき『ゆめみるおひめさまのおかし図鑑』(主婦の友社)

瀬田貞二『きょうはなんのひ?』(福音館書店)

キューライス『ながいながいねこのおかあさん』(白泉社)

田中達也『おすしがあるひたびにでた』(白泉社)

八木佳奈『のりものべんとう』(白泉社)

おうちどくしょに！パパママ
がおどろく^{けつまつ}結果が！

瀬田貞二『きょうはなんのひ?』(福音館書店)



⑩⑪⑫ 佐東みどり『恐怖コレクター 巻ノ27 マボロシの野望』(KADOKAWA)

一ノ瀬三葉『時間割男子⑩ 勢ぞろい！ドキドキMAXバトルスタート』(KADOKAWA)

甘沢林檎『異世界でカフェを開店しました。 ⑥』(アルファポリス)

ジェフ・キニー『グレッグのダメ日記 めちゃくちゃパーティー』(ポプラ社)

柳田理科雄『ジュニア空想科学読本』②⑦～③⑩(汐文社)

⑬⑭⑮ 他

升井純子『さくららら』(アリス館)

うつく 美しい写真と文章で彩られた一冊
しゃしん ぶんしょう いちど いっさつ
升井純子『さくららら』(アリス館)

小野 正弘『イラストでわかるオノマトペじてん』(成美堂出版)

洪在徹『海底のサバイバル 生き残り作戦』①②(朝日新聞出版)

高濱正伸『おさほうえほん 育ちのよさが身につく』(日本図書センター)

今泉忠明『とにかくかわいいいきもの図鑑』『もっと！とにかくかわいいいきもの図鑑』

『さらに！とにかくかわいいいきもの図鑑』(西東社)



ジュニア空想科学読本③⑩ 最終巻！！

人気のシリーズ『ジュニア空想科学読本』がついに完結です！「タケコブターがあつたら空を飛べるの？」「塔から地面まで届くラプンツェルの髪はどれだけ長い？」さまざまな疑問を解き明かしてきたジュニア空。最終巻はマンガやアニメにまつわる疑問を解決します！読んだら、絶対理科が好きになる！

